

## 教育長に遠乗功氏が再任

6月18日付けで教育長に遠乗功氏が再任されました。遠乗教育長は、久慈郡水府村（現常陸太田市）出身で茨城大学を卒業後、茨城県教職員として、本町をはじめ県内小中学校等に勤務されました。

平成14年6月18日から本町の教育長に就任し、町立学校の耐震補強工事・改築工事をはじめ、少人数学級への指導員配置の充実、児童生徒の情報教育の推進、指導主事の配置、町史編さんにおける「五霞の生活史 水と五霞」刊行等、町の教育の発展に尽力されており、また、平成21年度から県西地区教育長会の代表も務めております。

なお、教育長の任期は、平成26年6月17日までとなります。



## 行幸湖クリーン作戦が実施されました



7月4日、権現堂調節池において行幸湖クリーン作戦が実施されました。

今年で第16回を迎えた行幸湖クリーン作戦は、幸手市、久喜市との3市町合同で行われ、本町においては各種ボランティア団体や企業などから約270名の方が参加しました。

回収されたごみの量は約320kgとなり、昨年より増加しています。

今後は、ごみの減量化に向け、ごみの分別を正しく行い、ペットボトル・空き缶などは、リサイクルするよう心がけましょう。

## 生活習慣病予防健康教室が開催されました

6月17日、23日の2日間コースで生活習慣病予防健康教室が開催されました。

古河市福祉の森診療所の赤荻榮一先生による講話では、「メタボリックシンドロームがなぜ悪いのか？」をテーマに、「死ぬまで元気であるために」を演題として、ご講演をいただきました。先生は肺がんを専門にされているので、タバコの害についてはより詳しくお話しいただきました。

また、調理実習や健康体操も行い、日々の食生活や運動の大切さについて学びました。



## 薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーンが実施されました



6月27日、道の駅「ごか」において、古河保健所と県薬物乱用防止指導員古河地区協議会の共催による、「薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン」が実施されました。

当日は、関係19団体150名の参加のもと、五霞中学校のボランティア生徒による「ダメゼッタイ。」国連支援募金活動やMDMA・麻薬・覚せい剤・大麻・シンナーなどの薬物乱用防止についてのリーフレットの配布を行いました。

道の駅「ごか」に訪れた県内外の人たちに、薬物乱用防止の啓発をすることができました。